

6月定例会



7/1水沢駅内匠田線が開通

- ◆「奥州市平泉文化揺籃^{ようらん}の地景観条例」を制定
- ◆「震災からの復旧」と「原発からの撤退」の意見書2件を可決
- ◆被災者支援や放射能汚染に関する質問が集中

6月定例会のあらまし

平成23年度第2回定例会は、6月3日から6月22日まで開催いたしました。一般質問は、6月9日から6月14日まで開催し、計19名の議員が登壇し、市長、教育委員長等の考えを質しました。議案は47件提案され、条例の一部改正専決2件、平成22年度・23年度一般・特別会計補正予算の専決24件、条例の制定・一部改正、規約の変更等9件、平成23年度補正予算12件を原案可決しました。

議員発議案は提出された2件とも可決しました。常任委員会に付託された請願1件は採択し、継続審査となっていた1件は不採択としました。競馬事業調査・東日本大震災調査特別委員会の各委員長から報告がありました。

条例の制定

＊奥州市平泉文化揺籃の地景観条例の制定について

平泉文化揺籃の地にふさわしい良好な景観の形成を促進するとともに、優れた景観を次世代へ継承するため、景観計画の策定その他の施策に関し、必要な事項を定めるものです。

条例の一部改正

＊奥州市税条例の一部改正について
東日本大震災に係る雑損控除額、自宅借入金等特別税額控除の適用期限などについて、一部を改正するものです。

＊奥州市国民健康保険税条例の一部改正について

平成23年度以後の年度分の国民健康保険税について金額等の一部を変更するものです。

＊奥州市特別導入事業基金条例の一部改正について

基金の財源の一部である国庫補助金の返還等による基金の減額及びその他所要の改正をするものです。

＊奥州市営浄化槽条例の一部改正について

浄化槽を設置する際の地震対策工事に要する費用を公営により負担し、もって地震による被害を未然に防ぐため、所要の改正をするものです。

＊奥州市農業集落排水事業分担金条例の一部改正について

伊手町地区農業集落排水事業が完了したことに伴い、所要の改正

をするものです。

＊奥州市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について
東日本大震災の被災者に対して貸し付ける災害援護資金の貸付条件を緩和するため、所要の改正をするものです。

人権擁護委員を推薦

委員の任期満了または辞任に伴い、次の方が人権擁護委員候補者として推薦されました。

佐藤 園子氏（江刺区）
千葉 正司氏（衣川区）



多くの市民が傍聴した6月定例会